

特別養護老人ホーム入所申込みの状況（平成25年4月）

市町村	入所の必要性が高いと考えられる者	備考
大阪市	2,668	<p>○特別養護老人ホーム入所申込者の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村を通じ、調査時点（平成25年4月1日）として把握したもの。</li> <li>・入所申込者数とは、各特別養護老人ホームへの申込者について、市町村で複数施設への申込を整理・集約し、既に他の介護保険施設に入所している者を除き、1年以内に入所を希望している者の数を集計したもの。</li> </ul> <p>○「入所申込者」12,269人</p> <p>○「入所申込者」のうち、 「入所の必要性が高いと考えられる者」8,690人</p> <p>○「入所の必要性の高いと考えられる者」の考え方 入所の必要性を判断するにあたっては、要介護度の他に、家族の状況（介護者の状況）や居住環境等により在宅サービスを利用しても在宅生活に支障がある等の状況を勘案することが必要となるが、入所申込者の個々の状況を全て把握することは困難であるため、要介護度と入所希望時期に着目し下記①、②の人数を「入所の必要性が高いと考えられる者」と推定した。</p> <p>①「要介護度4及び5」の者について 厚生労働省が示した基本指針（H18,3,31 厚労告314号）において、平成26年度の目標値として、介護保険3施設の利用者合計のうち、要介護度4及び5の認定者の占める割合を70%以上にすることとされているなど、入所者について、重度者重点化方針が示されていることから、全員を対象者と算定（6,374人）</p> <p>②「要介護度3」の者について 要介護度が中程度であり、必ずしも全員が入所の必要性が高いとは言い切れないが、本人もしくは家族が、すぐにでも入所したい（させたい）という意向を示していることを勘案して、入所希望時期を「早期希望（3ヶ月以内）」と回答した者に限って対象者と算定（2,316人）</p>
堺市	543	
豊中市	266	
池田市	106	
吹田市	410	
箕面市	70	
豊能町	38	
能勢町	9	
豊能計	899	
高槻市	231	
茨木市	332	
摂津市	60	
島本町	9	
三島計	632	
枚方市	495	
寝屋川市	332	
大東市	113	
交野市	84	
くすのき	406	
守口市	147	
門真市	202	
四條畷市	57	
北河内計	1,430	
八尾市	238	
柏原市	81	
東大阪市	645	
中河内計	964	
富田林市	101	
河内長野市	186	
松原市	112	
羽曳野市	122	
藤井寺市	123	
大阪狭山市	98	
太子町	11	
河南町	20	
千早赤阪村	8	
南河内計	781	
岸和田市	214	
泉大津市	92	
貝塚市	100	
泉佐野市	50	
和泉市	151	
高石市	35	
泉南市	58	
阪南市	19	
忠岡町	6	
熊取町	30	
田尻町	16	
岬町	2	
泉州計	773	
総合計	8,690	
政令市・中核市を除外した	4,337	